

熊野高校 ソフトボール部

5月3日、4日に和歌山県高等学校春季選手権大会が粉河高等学校グラウンドで行われました。初戦は箕島高等学校（2回戦）と対戦となり、19対0と4回コールドで勝利しました。対戦相手の情報が一切ない中、よく対応できたと思います。

準決勝は2年生主体にもかかわらず、新人戦で優勝している笠田高等学校と対戦しました。1回表からお互い一歩も譲らず、イニングだけが増えていきます。しかし、4回ウラ笠田の攻撃でその沈黙は崩れさり、3番バッターがサード強襲の強烈な当たりでランナー1塁。そこから4番がレフト線ギリギリの強烈な当たりでランナー2塁、3塁。続く5番バッターがセンター前にヒットを打たれ1点をもぎ取られました。その後、熊野もヒットを重ねますがチャンスをものにできず試合終了となりました。

準決勝では直接点数には繋がりませんでした。しかし、ヒット数では負けていませんでした。更に目立ったエラーもなく、全員が一つになって戦っていたと思います。1年生も加わって、上級生は新しい刺激をもらい上達してきました。総体まであと1ヶ月もありませんが、チーム一丸となって総体優勝を掴み獲りたいと考えています。



熊野	6	5	3	5		19
箕島	0	0	0	0		0

4回コールド

熊野	0	0	0	0	0	0	0	0
笠田	0	0	0	1	0	0	×	1

第3位